



2025 つくば市立学園の森義務教育学校 グランドデザイン



【学園教育目標】
未来を志向し、心豊かにたくましく生きる学園生の育成
～「学びをつなぎ、心をつなぐ」小中一貫教育を通して～

<本県教育目標>

ひとりひとりの能力を開発
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し、協力しあう
心を育てる

【学校経営の方針】

共に学び、共に磨き、共に育ち、共に拓く学園づくり

<つくば市の目指す 学園・学校像>

みんなが幸せを実感できる
学園・学校
～自己実現できる学校・み
んなで支え合い、みんなが
生き生きとした学校～

学園生像 【自律・共創・大志】

学 園 像

- 学園生が「志」に向かって輝く学園
- 教師が「やりがい」をもてる学園
- 保護者や地域から「信頼」される学園

- ◎自分を見つめ、未来を見つめ、自ら学び、自ら
考え行動できる学園生
- ◎心豊かに誠実に行動し、共に未来を創造できる
学園生
- ◎志をもち、夢や可能性に意欲的に挑もうとする
活力に満ちた学園生

教 師 像

- 熱意と愛情をもち生徒に寄り添う教師
- 指導力と実践力のある教師
- 未来を見つめ、改革意欲のある教師

組織目標

- 未来を志向し、「能動的な学び」の具現化を図る授業づくり
- 一人一人が「自己決定」し、共に夢や可能性に挑める集団づくり

<2025 教育の重点>

◎系統的な非認知能力の育成

～自分と向き合い、他者とつながり、
自分を高める～

学園スローガン

Move your heart!

夢に挑み 未来を拓く
学園の森義務教育学校

9年間で育む

学森の大樹

【未来を
たくましく生きる力】



「学びに向かう」プロジェクト

【重点目標】

- *「能動的な学び」への具現化を図る授業づくり
- ◆探究的・協働的な学びの実現に向けた授業づくり
 - ・知的好奇心を高める課題の工夫
 - ・インプット ⇒ 協働 ⇒ アウトプット⇒まとめ、振り返りを重視したPBL型学習の充実
 - ・社会を意識する探究タイム(特設学習)
- ◆「個別最適化学び」の充実に向けた教育の推進
 - ・思考を広げるためのICTの利活用
 - ・生成AIやインタラクティブスタディの活用
- ◆つくばスタイル科を核とした教科横断型の学習やSTEAM教育の推進(地域教育資源の有効活用)
- ◆義務教育学校の特色を生かした教員の活用
 - ・3年生からの一部専科授業
 - ・5,6年生における教科担任制の充実
 - ・中・後期ブロックの教員の交流
- ◆「教育支援計画」を活用した「切れ目のない」特別支援教育の充実
- ◆個別の指導計画に基づいた合理的配慮

【数値目標◎80%以上○70%以上】

- ◎進んで授業に取り組み、自分の考えをもつ
- ◎友達との学び合いを課題解決に生かす
- 授業で「まとめ、振り返り」を大切にしている

「豊かさ・しなやかさ」プロジェクト

【重点目標】

- *互いを尊重し合える人間関係の醸成
- *「自己決定」できる集団づくり
- ◆9年間のつながりを意識した教育活動
 - ・「夢を実現」する系統的なキャリア教育
 - ・ブリッジプロジェクト(4,7年)の実施
 - ・非認知能力を育む豊かな体験学習及び手帳教育の充実
 - ・縦割り班活動(前・中・後期ブロック集会の実施)
- ◆自治能力の育成を目指す学園生徒会活動
 - ・「R研修会」を核とした自治的行事
 - ・有志による学園生徒会活動「きらめき」
 - ・いじめゼロフォーラムの実施
- ◆共に創り上げる話し合い活動の充実
 - ・合意形成力を育むルールメイキング
 - ・未来を志向した学校行事
- ◆5つの行動目標を生かした自主性・自律性の育成
- ◆「折れない心」の育成と組織を活かした教育相談
- ◆柔軟な指導体制による道徳教育

【数値目標◎80%以上○70%以上】

- 「夢の実現」に挑もうとしている
- 自分には良いところがあると思う
- 相手の気持ちを考えて行動できる

「たくましさ」プロジェクト

【重点目標】

- *健康で安全な生活を送る体力づくり
- *安全・安心な環境づくり
- ◆健康教育プログラムの実施
 - ・「早寝早起き朝ごはん」プロジェクトの推進
 - ・栄養教諭による計画的な食育指導の充実
 - ・目の健康(学森あいあいタイム)の実施
- ◆体力向上プログラムの実施
 - ・発達段階に応じたプログラムの実践
 - ・目的意識を持たせた体育の授業、部活動の充実(6年生の体験活動)
 - ・部活動地域展開の推進
- ◆地域と学校の協働による文化・スポーツ活動
- ◆系統的な安全教育の実践を通じた自己管理能力の育成
- ◆事故の未然防止と組織での迅速な初期対応
- ◆保護者・地域と連携した防災教育、安全教育、情報モラル教育等の充実
- ◆教職員によるシミュレーション訓練

【数値目標◎80%以上△50%以上】

- ◎自分の健康や安全を考えて行動できる
- ◎心身ともに成長していると思う
- △体力テストA+B

地域とともにある学校づくり

□地域とともに歩む学校づくり

- ・地域、保護者との協働体制の構築
- ・積極的な情報発信と学校評価の活用
- ・外部人材を活用した補充学習
- 大学・研究機関・企業との連携



学校評価
コミュニティスクール

□教職員の資質・能力の向上

- 「与えられる研修」⇒「求める研修」へ
- ・「学びの連続性」を保障する学園研修
- ・業務の効率化を図る学校のデジタル化
- ・教員評価を生かした資質・能力の向上

働き方改革の推進

- 【数値目標】 超過勤務45時間/月以内～キャップ・カット・効率化～
- ・部活動地域展開
 - ・末尾1hの有給休暇
 - ・日課の工夫

コンプライアンス意識の醸成

- 【数値目標】 不祥事「ゼロ」～自分たちの職場から不祥事を出さない～
- ・当事者意識を高める研修
 - ・教員評価の活用
 - ・組織的な相談体制